



各位

2026 年 8 月 6 日
株式会社 ABEJA

ABEJA、「第 21 回言語処理若手シンポジウム (YANS2026)」に参加
～ ゴールドスポンサーを務め、展示ブースにて
LLM 及び AI ロボティクスの周辺技術に関する研究開発、事例をご紹介 ～



人と AI の協調により「ゆたかな世界を、実装する」株式会社 ABEJA（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：岡田 陽介、以下「ABEJA」）は、2026 年 8 月 16 日（日）～2026 年 8 月 18 日（火）に宮城県仙台市の仙台国際センターにて開催される「第 21 回言語処理若手シンポジウム (YANS2026)」（以下「本シンポジウム」）に参加いたします。

ABEJA は、AI の発展に寄与すべく、本シンポジウムのゴールドスポンサーを務め、展示ブースの設置を行います。展示ブースでは、LLM 及び AI ロボティクスの周辺技術に関する研究開発、事例をご紹介する予定です。ABEJA の研究開発についてご質問がある方や採用情報などにご興味がある方は、お気軽にブースにお越しください。

ABEJA は、引き続き、ABEJA Platform を通して、産業構造の変革を推進します。

■ 第 21 回言語処理若手シンポジウム (YANS2026) について

開催期間：2026 年 8 月 16 日（日）～2026 年 8 月 18 日（火）

会場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山 8-1）

詳細についてはこちらよりご確認ください。<https://yans.anlp.jp/entry/yans2026>



■ 株式会社 ABEJA について

ABEJA は、「ゆたかな世界を、実装する」を経営理念に掲げ、ABEJA Platform を中核に、顧客の AI 活用を実運用として成立させ、継続的な高度化を実現するエンタープライズプラットフォーム事業を展開しています。ABEJA Platform は、AI を PoC（概念検証）ではなく実運用として成立させ、Agentic AI による意思決定と Physical AI による実行を統合することで、データ、意思決定、オペレーションを一体的に扱い、リアル空間における業務の高度化を支える実装基盤です。また、人と AI が協調する「Human in the Loop」を前提としたアーキテクチャの元、初期段階から AI の実運用を可能にし、「ゼロ PoC」を実現します。これにより、ミッションクリティカルな業務においても、AI を業務プロセスに組み込みながら継続的に高度化することが可能です。

本 社：東京都港区三田一丁目 1 番 14 号 Bizflex 麻布十番 2 階

設 立：2012 年 9 月 10 日

代 表：代表取締役 CEO 岡田 陽介

事 業：顧客の AI 活用を実運用として成立させ、継続的な高度化を実現する「エンタープライズプラットフォーム事業」

URL：<https://abejainc.com>